

子どもたちの「あふれる笑顔 きらめく瞳」をめざして



中学校区一貫教育校園 玉野市立玉小学校 学校だより第27号 (令和5年10月17日)

奏でる音に聴き入りました～音楽鑑賞会～

10月10日(火)、ユニット スピナチの方々に来ていただき音楽鑑賞会を行いました。これは玉野みなと芸術フェスタ実行委員会の紹介で実現したものでした。

大沢 聡さん プロのオカリーナ奏者として、各国でコンサートをしたり、CDやDVDを発売したりと日本国内だけではなく世界を舞台に活躍されています。

柳原由佳さん

ピアノ奏者として有名アーティストと共演したり、楽曲提供をしたりされています。



山崎ふみこさん

ヴィブラフォン等の打楽器奏者として、ライブ活動やTVの音楽番組にも多数出演されています。

ユニット スピナチとは、この3名の方で2021年に結成されたユニットです。各地でコンサートをしたり、CDを発売したりと幅広い活動をされています。

大沢さんから「曲がどのようにつくられているのか感じよう」とお話がありました。悲しくきこえる曲・楽しそうな曲、ゆっくりとしたリズム・速いリズムなど様々な曲を聴かせていただきました。私を含めてみなさんもスピナチのお三方が奏でる音を聴いて感じるものがあったと思います。また、お三方のお話(曲の成り立ちや楽器の成り立ち、リズムについてなど)も「そうだったんだ!」と思うお話でした。みなさんの中からも「そうそう」という声があがっていました。そしてお三方のテクニック・リズム感のすごさも感じました。(特に大沢さんの指づかいはオカリーナを全く分からない私にも【すごいなあ】と感じるものでした。)



大沢さんのテクニックを間近で見ることができました。



大沢さんにオカリーナを教えていただきました。



ゆっくりとしたリズムの曲を静かに聴いていますね。

テンポの速い曲とお三方のかけ声に合わせて、みんなノリノリでダンスをしました。



代表のみなさん、ありがとう

学びのひろば(9月)

- ・すてきな音楽をありがとうございました。楽しかったです。
- ・オカリーナやヴィブラフォン、ピアノをやりたくなりました。
- ・大沢さんのオカリーナのすてきなメロディをきくと、その場のふんいきがあざやかになって、心がおだやかになりました。
- ・やなぎはらさんのピアノがとてもきれいでした。
- ・やまさきさんのヴィブラフォンのパチのはやさがすごかったです。
- ・すこしおんがくがすきになって、じゅぎょうをがんばれます。

感想は1~3年生のものです。

4~6年生はアンケートに答えました。



9月は**3年生**が担当しました。本校の取組の一つである【はなまるノート】の掲示でした。【はなまるノート】は自分の考えが書けていたり、上手にまとめたりできているノートやワークシートのことです)

一つ一つしっかり見ると、自分なりのメモがあったり、色分けをしていたりと「**わかるための工夫のあと**」がありました。すごい！

地域学校協働本部活動 徐々に再開！

コロナ禍で長らく中断していた地域学校協働本部活動ですが、中断していた3年間で組織やボランティアの方々の状況に変化があり、できる活動から再開しています。



あいさつボランティア(安全支援)

毎月の「おはようデー」の時に来てくださり、子どもたちに元気なあいさつと笑顔を届けていただき、ありがとうございます。子どもたちのあいさつの声も一段と大きくなっています。

10月より新しい方々が加入されました。



読み語りボランティア(学習補助)

9月から再開した活動です。

子どもたちの真剣なまなざしが「楽しみにしていたんだなあ」と

感じています。いつもたくさん準備をしていただき、ありがとうございます。

学習補助には、定期的に2名の方が来られており、また環境整備には「やるよ」と言ってくる方もおられ、どちらもありがとうございます。多くの活動は今後、組織が整い次第、順次、本格的な活動に移っていくと思います。ボランティアの皆様、よろしくお願ひします。